

# ぽこ・あ・ぽこ

Poco a Poco イタリア語で「少しずつ」という意味です。

第23号 平成13年5月28日 発行

発行 者 社会福祉法人 神戸婦人同協会 子供の家  
〒661-4474 兵庫県尼崎市若工寺4-14-3  
tel 06-6491-8953 fax 06-6498-3444  
E-mail info@kodomaro-ia.org  
URL http://www.kodomaro-ia.org

## 「卒園生からの手紙」

私は、小学五年生の夏頃から、子供の家に入所してきました。子供の家にいた頃は、何度も悪いことをして職員の方に迷惑を掛けましたが、今では、はじめに三重県的美杉リゾートホテルアネックス株式会社魚沼で、調理の仕事をしております。私と、何故、この職種を選んだかと言ふと、私は中学一年生の時から、子供の家の厨房に入り手伝いをしていたうちに、料理の仕事がしたくなってきたので選びました。最初、行きたい仕事場が無くてどうしようもない時に、高校の担任の先生が今の所を進めてくれました。でも、私の気持ちは親や子供の家の職員や友人と離れる事が、すごく嫌だったけど、ある一人の友人から「あなたやったら頑張つて働けるし、絶対しんどくても仕事は続けられるし、離れてもずっと友達やから」と言われて、私はよく考えて子供の家の職員と話をしてから今の仕事を選んだのです。この仕事をして何度も辞めたいと思つたし、不安もたくさんありましたが、今では仕事も楽しいし辞めたいという気持ちは少しずつ消えてきています。仕事を辞めても私は行く所は無いです。今この時に辞めてしまつと次の所に行つても同じ事を繰り返すだけだと思つているので、今の仕事を続けられるんだと思いません。

今、私はお造りの盛り付けや、配膳の仕事をしているけれど、ダイコ

ンで舟にのせる花を作る所まで出来るようになりました。

仕事だけではなく、社会に出るといふ事は自分に責任があると言ふことだと思ひます。自分でした事は人に頼るのではなくて自分ひとりで最後までやり遂げる事だと私は思ひます。また、社会に出て大人になつて自由はたくさんあるけれど、一歩道を間違えたと自分の人生はめっちゃくちゃになつてしまふので、社会に出たらしっかりと、変な人には絶対に関わらない事だと思ひます。そして、自分が良ければいいと思うので、人には優しく「自分には厳しく、人だと思ひます。」



## 『子どもの子育て観』

主任保育士 天方洋江

子どもを育てるといふことでは、いかに新しい発見をするか、出来るか、という所にこだわりたいです。単純そうでなかなか難しいこの「発見」ですが、一人一人の子どもの注意深く観察していれば容易なことであると思ひます。私たちは日頃、職員集団で子ども集団と関わっている為に、個々の子どもを注意深く観察する努力が必要になります。例えば、



安易に関わっていると、側にいるほかの子とも比べていたり、すぐく頑張つていけるのに簡単に流してたりしてしまひ、その子どもが何にこだわつていけるのかを見落としてしまひます。大人が一人一人違う個性を持つていけるのですから、当然、子どもも同じ事が言えるはずなんです。ただ色んな力が無いために大人の支配下にはいるような錯覚を起こしているのではないのでしょうか。子ども達にこのあたりを、私達大人が邪魔をしてしまつていては「子育て」とはいえませんが、子ども個人が何を求めているのか、何を必要としているのかをいち早く察して、環境を整えてあげてこそ本当の「子育て」と言えるような気が致します。

## 「新任職員を紹介します」

児童指導員 中川敬子

皆様、初めまして。四月から新しく働かせて頂くことになりました中川敬子です。担当は、学童男子の八号さんです。この仕事に就きたいと思っただけは中学三年生の頃で、それから少した他の仕事（保育園等）に興味があったこともありましたが、ずっと目標にしてきました。だから採用が決まった時はとても嬉しかったです。実際に働かせて頂いている今は毎日、必死です。余裕がなくセカセカしているのも子ども達に嫌われるのではと心配になったりします。先輩方にもご迷惑をかけているので、早く仕事を覚えて一人前の保育士になりたいです。信頼関係がなければ何を話しても伝わらないと思うので、自分の言った事に責任を持ち、子ども達に全てを見せてくれるように、私も全てを見せていくと思っております。まだまだ未熟な私ですが、精一杯頑張りますのでよろしくお願ひ致します。



調理員 坂本淳哉

早いもので四月から調理員として、働かせて頂き、一ヶ月になりました。まだまだ不慣れで、色々な事を、教えて頂いている最中です。調理員なので、とてもおいしい御飯を作り、皆さんと一緒に、仲良く過ごして行けたらと思います。



保育士 宮下ちひろ

四月から子供の家で働かせていただいております。一ヶ月がたち、一通りのことを教えていただきましたが、まだまだわからないことが沢山あり、子供の家の職員の方々にはお世話になっております。子ども達も、何も分かっていない私に、教えてくれます。本当に、感謝の気持ちでいっぱいです。これから、子供の家の私にとつての第二の居場所であるところから考えるようになることを望み、子供の家で子ども達と関わる中で自分自身を成長させていきたいと思っております。これから、どうぞよろしくお願ひいたします。

## 「地域と子どものつながりを大切に」

小園小学校の学校開放で毎月第二・四日曜日に体育館、そして月曜・二回土曜日または日曜日にグラウンドを午後二時から五時まで借りています。子供の家は、小学校の隣にあり、外泊、外出の予定のない子ども達にとつて最高の遊び場になっています。体育館では、子ども達と職員が一緒になってバレー、バスケット、バドミントン等を通して親和を深めると共に体力の向上とストレスの発散の場にもなっています。グラウンドでは、中高生の男子が中心にサッカーやタッチラグビーをして汗を流しています。また、学校開放による特別行事もあり、四月のグラウンドゴルフ大会では、地域の方々の指導により、初めての子ども達も楽しめることができました。今後釣り大会、ソフトボール、バレーボール、奉仕



活動などの行事にも参加し、地域との交流を深めていきたいと考えています。

## ホームページ「ぼこあぼこ」

祝一周年

おかげさまで子供の家ホームページ「ぼこあぼこ」を立ち上げて一年が過ぎました。総アクセス数は七四〇〇件にも達し、ボランティア登録、メールでの各種問い合わせも続々と入ってきている状況です。トップページでは最新情報をリアルタイムに更新しており、施設内外での出来事や耳寄りな情報をお送りしています。また、各項目の内容も順次入れ替えをしています。一周年を迎えて気分一新リニューアルを考えており、目下その制作中です。

ホームページに訪れてくださった方は是非掲示板にご意見ご感想を残していただくとともに、今後こんなページがあればとか、こういう情報を載せてほしいとか、相互リンクのご希望があればご遠慮なくお申し付けください。よろしくお願ひします。

## 「ほのぼの日記」

今まで、幼児部屋六人の中で唯一の女の子だったAちゃん。新しく来たSちゃんが誉められているのを見て、「Aだつてできるもん。ほら見て。」と可愛く、でも必死



に見せに来てくれます。お姫様の座を維持するのはなかなか、大変な事のようにです。

・でんぐり返りがとても上手になったお友達を見て、みんなと一緒に頑張ってみました。「ほら、見て」と、くるくる回りすぎて最後には、フラフラになって、寝転がっているみんながいました。

・中高生と担当職員が休日にカラオケに行ったときの事です。「今日は先生のおごりやで」と言うと、「いいえ、自分の分は自分で払います。おごってもらうのあんまり好きじゃないし・・・」って自分で自分の分を払った子と、「やった。ラッキー」と言って全部おごってもらった子・・・この差はいつたいたい何なのでしょね。

・ゴールデンウィークは、外泊する子ども達が多く、子どもの日に施設に残っている子ども達でパークキューパーティーを園庭でしました。お腹がいっぱいになった後は、職員と一緒に近くの銭湯へ行き楽しいひと時を過ごしました。

・サッカー、タッチ・ラグビーに続き、今年度より、バレークラブが、発足しました。チームは中学生と小学校の高学年の女子で構成されています。チーム名は、決まっていますが、小園小学校の体育館や園庭で練習をしています。まだ、ボールにも遊ばれている状態ですが、公式戦目指して頑張っています。



普段の何気ない会話の中にも、ほのぼのとした場面がいつぱいあります。その一つ一つを見逃さずに楽しくおおらかに過ごしていきたいと思っています。

### 投書箱「のぞみちゃん」設置



今年度から投書箱を二カ所設置しました。その名は「のぞみちゃん」といいます。これは、子どもたちが普段思っていることや要望、苦情等を誰に気兼ねすることなく発言できるようにと設置されたものです。のぞみちゃんの管理については二名の管理職員を定め、所定の用紙を各居室に置いてあります。毎月一の開封して日（一、十一、二十一）に開封して

内容別に分けます。翌日のショートミーティングで投書の有無、内容について報告し、その中で、簡易な内容のものについては、のぞみちゃん管理職員を中心に権利擁護委員より直ぐに子どもに返事をしていきます。各委員会に依頼できる内容については振り分け、それぞれの委員会より回答してもらいます。職員への苦情などについては権利擁護委員会話し合います。その他検討が必要な事項は開封翌日のショートミーティングにて討議します。

まだまだ実施し始めた所なので手探りの状態ですが子どもの意見表明の手段として、より一層活用していきたいと思っています。ちなみに投書箱は中学生男児の手作りです。

### みなさまの厚意に心から

感謝申し上げます

寄付・寄贈者と内容

(二月～四月まで)

寄贈者

- ・西宮友の会 様
- （毎月ありがとうございます）
- ・野村文具店 様
- ・乾 順子 様
- ・サンケイ厚生事業団 様
- ・（有）サン建築 様
- ・則松 宋定 様
- ・シャトレレーゼ御園店 様
- ・毛受 様

- ・日本水産(株)様
- ・キリンビール(株)神戸支社様
- ・当山様
- ・日本水産(株)様
- ・松井雅美様
- ・阪本宝玲様
- ・(財)児童憲章愛の会様
- ・木村様

寄付者

- ・堀尾様
- ・(財)ひょうご地域福祉財団様
- ・渡久地 広一様

ボランティアに来て下さった方々  
(二月～四月まで)

- ・学習ボランティアの皆様
- ・あそびボランティアの皆様
- ・尼崎レオクラブの皆様
- ・散髪ボランティアの皆様
- ・お話ボランティアアジオジオの皆様
- ・金光教尼崎教会の皆様

皆様のご厚意に心から  
感謝申し上げます



「今年度の行事予定を紹介します」

- 四月
  - 英語で遊ぼう
  - レオクラブ招待行事(毎月)
  - グランドゴルフ大会
  - 子ども会一年生歓迎会
- 五月
  - バーベキューパーティー
  - バス釣り
  - 子ども写生会
  - トレッキング
- 六月
  - プロ野球観戦(矢野シート)
  - 駄菓子屋さん
  - 釣り大会(学校開放)
- 七月
  - 幼児キャンプ
  - 関西タツチ(全国大会予選)
  - トレッキング
- 八月
  - レオクラブキャンプ
  - わくわくチャレンジキャンプ
  - 海上自衛隊体験入隊
  - 低学年キャンプ
  - 海洋セミナー
  - 海洋キャンプ
  - 関西テレビキャンプ
  - ダイビングキャンプ
  - ひょうごユースセミナー
  - 夏まつり
- 九月
  - トレッキング
  - バレーボール大会
- 十月
  - だんじり祭
  - 全日本タツチ大会
  - オータムフェスティバル
  - 寿司パーティー

十一月

- 焼き芋大会
- トレッキング
- 駄菓子屋さん
- 十一月
  - デイナーパーティー
  - もちつき大会
  - クリスマス会
- 一月
  - サッカー大会
  - トレッキング
- 二月
  - タツチ近畿大会
- 三月
  - 幼児お泊り保育
  - トレッキング
  - ふれあいマラソン大会

「今年度の職員研修予定を紹介します」

- ・職場内研修
  - ストレスマネージメント研修
  - 交通安全研修
  - 防災、消火、救護法訓練
  - 保健衛生研修
  - 権利擁護研修
  - サービス評価基準研修
  - 子供の家支援規程研修、等
- ・職場外研修
  - 社会福祉施設新任職員研修
  - 性教研修
  - 近養協研修
  - カウンセリング基礎、応用研修
  - 母子保健セミナー
  - 子育てワークショップ
  - 心理治療ワークショップ
  - 安田精神保健近畿講座、等

子育て相談事業

子育てに関して「こんなとき、どうすれば良いの」と思うことはたくさんあると思います。でも、相談しようと思ってもどこに相談すればいいのやら・・・そんなとき、身近に相談できる所があればいいですね。子供の家では随時、子育てに関する様々な質問に経験豊かな職員がご相談に応じます。まずはお気軽にお電話くだされば幸いです。電子メールでも結構です。

電話 〇六 六四九一 八九五三  
時間 午前九時から午後五時まで

苦情、ご意見受付

また、苦情、ご意見は表紙の電話、ファックス、電子メールにてご遠慮なくお申し出下さい。

あとがき

五月も後半を迎え、ようやく新しい生活を迎えた子どもたちも慣れてきました。学年が一つずつ上がった子、進学した子、就職した子、様々ですがみんなそれなりに頑張っています。定時制高校に通いながら就職した男の子も、立っているだけでもしんどいわ」と言いながらも、眠たい目をこすりながら毎朝職場に向かっています。顔を合わせればつい小言の一つでも言ってしまうがちなのですが、みんな心の中では「頑張ってるね」とエールを送っています。

